



木暮照子さんが「行田市蓮の大使」に



市の天然記念物である行田蓮を通じ、本市の発展に寄与する広報活動を行っていただく「行田市蓮の大使」に、市内在住で工芸作家の木暮照子さんが任命され、8月7日に工藤市長から委嘱状が手渡されました。

木暮さんは、これまでも昨年の「蓮フォーラム」で講師を務めたほか、蓮を生かしたまちづくりをテーマとして今年7月に行った「蓮サミット」でコーディネーターを務めるなど、蓮に関わる本市のイベントにご協力いただいています。

今後も木暮さんには、蓮を通じて市の魅力を広くPRしていただきます。

▼問い合わせ

商工観光課観光担当（内線382）

「市長と語る対話集会」の参加者を募集します

「もし自分が市長だったら」という視点から、市政に対する意見・提言を寄せていただく「市長と語る対話集会」を開催します。この集会は、自治会長をはじめとする各種団体の代表者の皆さんに呼びかけ、さらに公募の市民の皆さんの参加もいただき、対話方式で市長が直接意見・提言を伺うものです。ぜひご参加ください。

- ▶日時 9月30日(水)
午後7時～8時30分
- ▶場所 埼玉公民館
- ▶対象 埼玉、下忍地区在住の方
- ▶申し込み 不要
(直接会場へお越しください)
- ▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当
(内線318)

『市長への手紙』29

このコーナーは、手紙や電子メールなどにより市長へご意見・ご提言などをいただいたものの中から、その一部を紹介するものです。▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当（内線318）



意見

忍中学校周辺の道路に路上駐車が多い。緊急避難場所の出入口なので問題ではないか。

回答

国道125号線から忍中学校入口までの区間は、駐車禁止区域ではないため、行田警察署と対応を協議した結果、車道外側線の道路標示を行い、歩道スペースを確保することにより、路上駐車抑止を促すこととしました。

また、忍中学校校庭側（西側）の道路は、駐車禁止区域となっていることから、行田警察署に対しパトロールおよび取り締まりを要望してまいります。

意見

さいたまスーパーアリーナのホールには、モニターが設置してあるのので後方からでも出演者がよく見える。産業文化会館ホールの舞台両側にモニターを設置できないか。

回答

産業文化会館ホールは、さいたまスーパーアリーナのようなステージや客席を可動できる多目的ホールとは違い、舞台両側に袖（上手、下手）があり、出演者が控えていたり、舞台装置や照明器具、音響機器などを置いたりして、演出効果をあげています。

このことから、モニターをステージ両側に設置することは困難な状況です。

意見

道路路上にごみを捨てていく人がいる。何とかポイ捨てを一掃できないか。

回答

市では、空き缶などのごみの散乱を防止し、路上喫煙を制限するために、「路上喫煙及びポイ捨ての防止に関する条例」を制定しました。本条例については、市報ぎょうだでお知らせしましたが、さらに市内の主な場所に看板を設置して周知を行う予定です。

また、市内一斉清掃（ごみゼロ運動）の実施により、市民の環境衛生意識の向上を図っています。今後も条例の周知徹底および市民の環境意識の向上に努め、ポイ捨ての禁止を呼び掛けてまいります。